

令和 4年度予算見積調書

課室名：雇用労働課
 担当名：就業・求人相談担当
 内線：8265650
 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B101	埼玉しごとセンター推進事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	就業支援施設運営費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律第5条、第31条、職業安定法第29条	針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現		SDGsゴール	1, 8
	分野施策				0701	就業支援と雇用環境の改善	SDGsターゲット	1-2, 8-5, 8-6	
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>埼玉しごとセンターにおいて「新しい生活様式」に対応するため、オンラインと出張によるアウトリーチ機能を強化し、サービスの対象を実質的に県内全域に広げ、コロナ禍において急増した求職者に対して安心・安全な職住近接の就職を支援する。また、地方版ハローワークとして県内企業の求人充足支援も行うことで、当センターのサービスの強化と拡大を図る。</p> <p>(1) 埼玉しごとセンター運営 75,291千円 (2) 求人・求職者マッチングサポート事業 57,985千円 (3) 企業人材確保支援事業 28,410千円 (4) オンラインサービス推進事業 23,612千円 (5) 出張面接会実施事業 5,093千円</p>			<p>(1) 事業内容 埼玉しごとセンターにおいて求職者支援及び企業支援を行い、求人・求職のマッチングを進めるとともに、企業人材サポートデスク川越において西部地域の企業の人材確保を支援する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 埼玉しごとセンターにおける総合受付等の運營業務を行う。 75,291千円 イ 大規模面接会及びミニ面接会を実施し、求人企業と求職者のマッチングを行う。 57,985千円 ウ 川越を拠点に県西部の企業の人材確保を支援する。 28,410千円 エ 登録、相談、セミナー、面接会などのサービスをオンラインで実施する。 23,612千円 オ 出張面接会を県内各地で実施する。 5,093千円</p> <p>(3) 事業効果 ハローワークとの連携による求職者支援や県内企業の求人充足支援を行うことにより、人材を必要とする企業への労働力の流動化を図り、地域経済を活性化する。 また、オンライン及び出張によるサービスの提供により、サービスの対象を実質的に全県に広げ、コロナ禍で急増した求職者に対して職住近接の安心・安全な就職を支援できる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 国との一体的実施施設である埼玉しごとセンターで求職者支援及び企業支援を実施している。 国・市の一体的実施施設である「川越しごと支援センター」と連携して、企業の人材確保を支援している。</p> <p>(5) その他(施設概要) ア【名称】埼玉しごとセンター【国・県の一体的実施施設】 【場所】さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー 3F(武蔵浦和合同庁舎) 【開設】平成24年度(平成29年度から埼玉県企業人材サポートデスクを併設) イ【名称】埼玉県企業人材サポートデスク川越 【場所】川越市脇田本町8番1 U-PLACE 3F 【開設】平成30年度ウエスタ川越で開設(同年7月川越しごと支援センター【国・市の一体的実施施設】が移転し三者連携開始。)令和2年にU-PLACEに移転。</p>						
2 事業主体及び負担区分			地域活性化雇用創造プロジェクト事業費補助金[(3)の一部](国8/10・県2/10)、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金[(4)(5)](国10/10・県0)、その他(県10/10)						
3 地方財政措置の状況			特別交付税(地方版ハローワークに要する経費) [(2)(3)]						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500千円×9.0人=85,500千円 他に人材総合相談員等(会計年度任用職員)7人						
財 源 内 訳									
予算額		国庫支出金						一般財源	前年との対比
決定額	190,391	41,205						149,186	△27,010
前年額	217,401	25,068						192,333	